



Vitz & 86/BRZ Dream Cup 2016

6 Hours Endurance Race at Fujispeedway

グッドイヤー ヴィッツ & 86/BRZ ドリームカップ 2016

12月18日(日)日本グッドイヤー株式会社様にご協賛いただき“GOODYEAR Vitz & 86/BRZ Dream Cup”が開催された。6時間耐久レースとして6回目、86/BRZが加わってから3回目の開催で2クラス49チーム(86/BRZクラス:21チーム・Vitzクラス:28チーム)総勢160名のドライバーによって争われ、今年もSUPER GTなどで活躍しているドライバーたちが参戦し、2016年に富士スピードウェイで開催される自動車レースを締めくくる大会として相応しい素晴らしい大会となった。

86/BRZ Class Winner



86/BRZクラス優勝 97号車 神奈川トヨタ☆DTEC86R
近藤 翼/小河 諒 組:149周

Vitz Class Winner



Vitzクラス優勝 38号車 N中部ミッドレススノコVitz
神谷 裕幸/堀内 秀也/市川 湧士/石原 直樹 組:142周

大会名称:GOODYEAR Vitz&86/BRZ Dream Cup 2016

開催日程:2016年12月18日(日)

レース形式:6時間耐久レース

特別協賛:日本グッドイヤー株式会社 / 協賛:トヨタ自動車株式会社 / 協力:トヨタテクノクラフト株式会社

参加台数:49台(86/BRZ クラス 21台、Vitzクラス 28台) / 天候:晴れ / 入場者数:1,000名

GOODYEAR Vitz & 86/BRZ Dream Cup 2016

6 Hours Endurance Race at Fujispeedway

Race Report

レースレポート

12月18日に開催されたVitz&86/BRZ Dream Cup 2016 6時間耐久レース。例年よりも遅い時期の開催とあって、富士スピードウェイは真冬らしく肌を刺すような冷たい空気に覆われていたが、空は眩しいほどの快晴。日が上がるごとに気温も上昇し、絶好のレース日和となった。



86/BRZ、Vitzの2クラスに分かれて行われる公式予選。各チームのAドライバーのアタックタイムによってスターティンググリッドを決定する。まずは8分間で86/BRZの予選が行われ、トップタイムをマークしたのは899 EGISMOSデライツ86の大井貴之。唯一の2分5秒台となる2'05.938をたたき出しポールポジションを獲得した。2番手に続いたのは804 NUTECアライズ86加藤一門のDEKATO。今シーズン86/BRZ Raceの特別戦で優勝した97神奈川トヨタ☆DTEC86Rの近藤翼を押さえた2台がフロントローに並ぶこととなった。続いて12分間で行われたVitzの予選では、1 ネット千葉シュポルトVitzの北田和哉がポールポジションを獲得。3 T-RISEVitzの竹川翔太が2番手となった。2013年からVitzクラスを3連覇中の38 N中部ミッドレスノコVitzは7番グリッドから虎視眈々と連覇の記録更新を狙っている。



予選終了から約1時間後の午前10時に決勝レースがスタート。耐久レースらしく各車落ち着いたスタートを見せる中、86/BRZクラスは予選5番手の55 THE BRIDE 86片岡/松永/河野/森山組が大きく順位を上げてトップに浮上し、予選3番手の97 近藤/小河組が2番手でオープニングラップを終えた。Vitzも1 北田/松本/長谷川組と3 竹川/青柳/大久保/小野田組のトップ2台が順位を入れ替えながら上位をキープしていたが、Vitzクラスの絶対王者38 神谷/堀内/市川/石原組がハイペースで周回し、開始から15分でたちまちトップへと上り詰めた。



Vitz&86/BRZ Dream Cupはレギュレーションによりスタートドライバーの最大連続運転時間が60分と決められているが、スタートから65分が経過しないと給油作業が認められない。この絶妙な時間設定により、各車のピットイン(ドライバー交代と給油)タイミングが変わってくるのだが、トップを55がスタートから4周を終えていち早くピットイン。ドライバー交代を行いレースへと復帰した。これで86/BRZクラスは、97近藤組がトップに。開始から45分を過ぎた頃から、86/BRZクラス、Vitzクラスともにドライバー交代のためマシンが续々とピットへと戻り、コース上の順位もめまぐるしく変わっていくが、それぞれトップ争いの面々に大きな変化はない。86/BRZクラスはいち早くドライバー交代を済ませた後、1周につき2～3秒速いペースでみるみる追いついてきた55片岡組が97近藤組をかわして再びトップへと返り咲いた。



給油作業のためのピットインは最低ピット滞在時間が7分間と決められているため、1度の給油作業でおおよそ2～3週の遅れが生じることになる。そのため、開始から約2時間のタイミングでは、86/BRZクラスの上位車両が揃って給油作業に向かったため、Vitzクラスのトップを走る1 北田組が初めて総合トップに躍り出る場面も見られた。ほとんどの車両が4回給油の作戦を採る中、燃費走行に重点を置いて給油回数を減らす作戦を採っている138 N中部ミッドレスノコVitz岩瀬/牧/高橋組がじわじわと順位を上げ、レースの折り返し地点を迎えたところでついにトップへと上り詰めた。138 岩瀬組と38 神谷組は同じチームミッドレスからのエントリー。2台は中盤戦で1-2体制を築き、それを1 北田組が追いかける展開が続いた。



耐久レースも残り1時間を切ると、ここまで燃費作戦を順調に進めてきた138岩瀬組に対し、燃料に余裕のある38神谷組がスパートをかけ猛追をかける。123周目について両者が逆転し、38神谷組がトップ奪還。そのままチェッカーを受け、Dream Cupの連勝記録を4に伸ばした。これで2012年の初参戦から通算5勝目を記録した神谷は「参戦初年度から作戦が当たって勝てましたが、それをベースに毎年バージョンアップしていて、去年に比べても余裕を持ってレースができました。チーフエンジニアも頑張ってくれたと思います」と6時間のレースを振り返った。86/BRZクラスは、終始97 近藤組がレースをリード。これに喰らいついていたのが55片岡組だったが、レース前半のピットインタイミングでミスが影響し、差をあけられる展開に。残り時間が1時間を切ったところでクラス上位が最後のピットインに向かうが、ここで97近藤組、55片岡組、3番手を走る899大井/大庭組の3台が同じタイミングで給油作業へと入った。これで勝敗はほぼ決着。トップのままでレース復帰を果たした97近藤組は、残り時間が15分を切ったところで自己ベストを更新するなど最後まで好調ぶりを見せつけゴール。「ドライバー 2人がミスなく戦略通りに戦えました」という近藤。「チームの皆さんがシーズン中に磨いてきたものがしっかり出せて、パーフェクトな仕事をしてもらったのも良かったです」という小河、若手ドライバー 2人が2016年の最終レースで表彰台の頂点を勝ち獲った。



Winners' Podium

表彰台



Winner 97 神奈川トヨタ☆DTEC86R 近藤 翼/小川 諒

2nd 84 Moty's ED BS 86 大橋 正澄/松原 怜史/佐々木 雅弘/橋本 洋平

3rd 123 ネット富山Racing 86 小松 一臣/杉林 健一/小原 侑己



Winner 38 N中部ミッドレススノコVitz 神谷 裕幸/堀内 秀也/市川 湧士/石原 直樹

2nd 138 N中部ミッドレススノコVitz 岩瀬 亮平/牧 智晴/高橋 亮

3rd 887 N中京エリア86小牧Vitz 今井 孝/橋本 達宏/河村 直樹

86/BRZ Class Result

Pos.	No.	Car	Name Drivers
1	97	神奈川トヨタ☆DTEC86R	近藤 / 小川
2	84	Moty's ED BS 86	大橋 / 松原 / 佐々木 / 橋本
3	123	ネット富山 Racing 86	小松 / 杉林 / 小原
4	70	茨城トヨベツ Racing86	平木 / 中山 / 松永
5	91	千葉県自動車総合大学 ED86	本吉 / 市丸
6	804	NUTEC アライズ 86 加藤一門	DEKATO / 山下
7	906	くまろ号 @86	新田 / 田中 / 末長 / ナニン
8	55	THE BRIDE 86	片岡 / 松永 / 河野 / 森山
9	34	Moty's ED BS 86	千歳 / 前嶋 / 平石
10	61	AGE♂GPO&KR BRZ	船井 / 須崎 / 橋本 / 大岩
11	899	EGISMOS デーライツ 86	大井 / 大船
12	480	片山鉄螺工業 SPM アクレ BRZ	今村 / 中村 / 小阪 / 山下
13	72	ED リキモリ +KN86	寺西 / 前畑 / 尾古貴
14	20	トヨタカラー三重 86	中井 / 永井 / 三輪
15	884	林テレンプ 86Racing	HIRO / 竹内 / 林
16	126	OTG MSC 86	山口 / 吉田
17	14	Kpowers☆BRZ	川崎 / 菊地 / 鈴木 / 高橋
18	46	NAMORACING86	加藤 / 伊藤 / 中村 / 山口
19	94	CABANA エスカランドμ86	斎藤 / 橋本 / 新井 / 吉田
20	95	ミッドレス 86 ライトニング	荒川 / 金子 / 鈴木 / 岩松
21	2	サミット & ミッドランド 86	伊藤 / 河野 / 岡部

**** 以上完走 (規定周回数 86/BRZ : 105Laps) ****

Vitz Class Result

Pos.	No.	Car	Name Drivers
1	38	N中部ミッドレススノコVitz	神谷 / 堀内 / 市川 / 石原
2	138	N中部ミッドレススノコVitz	岩瀬 / 牧 / 高橋
3	887	N中京エリア 86 小牧 Vitz	今井 / 橋本 / 河村
4	1	ネット千葉シュボルト Vitz	北田 / 松本 / 長谷川
5	202	N名古屋 FTD 部 Vitz	黒田 / 村井
6	922	福岡飯金☆BANZO☆Vitz	福岡 / 久保 / いとう / 渡辺
7	832	ナナガールズ +N 石川 Vitz	デバマン / 山田 / 松原
8	758	TTCN トヨタ名古屋校 Vitz	田中 / 小川 / 高橋
9	68	N静浜アスク和光ロバ号 Vitz	三浦 / 堤 / 新崎
10	3	T-RISEVitz	竹川 / 青柳 / 大久保 / 小野田
11	26	エンドレス TPROヴィッツ	浅間 / 南 / 落合 / 大澤
12	177	ネット東都ヴィッツ	金沢 / 柚木
13	123	ネット富山 RacingVitz	高長 / 瀬戸 / 野村
14	200	N名古屋 FTD 部 Vitz	丹羽 / 阿部 / 水野 / 川村
15	884	ネットトヨタ岐阜 Vitz	高野 / 大場 / 岡本
16	84	N静岡LレーシングVitz	水町 / 清 / 大久保 / 石井
17	56	N名古屋 FTD 部 +K Vitz	横田 / 三村
18	77	祝中山にんにく男気!ヴィッツ	梅澤 / 横田 / 中山 / 小林
19	999	ネットノヴェル三重Vitz	小島 / 谷本 / 永井 / 金田
20	312	いなぶおと号ミッドレスヴィッツ	渡辺 / 稲垣 / 稲垣 / 松木
21	170	ネット福井 HayateVitz	齋藤 / 田中 / 村嶋
22	735	TT Racing+10Vitz	高橋 / 堀内 / 佐藤 / 高橋
23	201	N名古屋 FTD 部 Vitz	齋藤 / 中村 / 中村
24	223	ヴィッツ 4 人衆	湯浅 / 下地 / 渡辺 / 松本
25	333	GOOD SPEED Vitz	渡邊 / 山上 / 武藤 / 黒岩
26	888	N中京エリア 86 小牧 Vitz	木村 / 川合 / 下枝 / 疋田
27	291	ネット福井 Hayate Vitz	栗原 / 東

**** 以上完走 (規定周回数 Vitz : 100Laps) ****

300 ネット山梨ブルースカイヴィッツ 羽中田 / 白川 / 佐野

GOODYEAR Vitz & 86/BRZ Dream Cup 2016 6 Hours Endurance Race at Fujispeedway

TOYOTA GAZOO Racing 特別賞

シニア & ヤングドライバー賞



シニアドライバー賞 86/BRZ Class 480号車/中村 徹 67歳
ヤングドライバー賞 86/BRZ Class 70号車/平木 湧也 20歳

ジャンプアップ & グッドトリップ賞



ジャンプアップ賞 Vitz Class 138号車/N中部ミッドレススノコVitz
予選27位→決勝2位
グッドトリップ賞 86/BRZ Class 34号車/Moty's ED BS 86
青森県五所川原市 FSWより約816km

フェアプレイ & ベストサポート賞



フェアプレイ賞 Vitz Class 123号車/ネッツ富山RacingVitz
ベストサポート賞 Vitz Class 291号車/ネッツ福井HayateVitz

TGR WOMAN 賞



TGR WOMAN賞 86/BRZ Class 14号車/鈴木 祐子
TGR WOMAN賞 Vitz Class 922号車/いとう りな

ベストサポート賞



ベストサポート賞 Vitz Class 832号車/ナナガールズ+N石川Vitz

TOYOTA GAZOO Racing 特別賞 (Vitz&86/BRZ 共通)

対象	
シニアドライバー賞	決勝レースに出走した最年長ドライバー
ヤングドライバー賞	決勝レースに出走した最年少ドライバー
ジャンプアップ賞	予選結果から決勝結果で最も順位をあげた車両
グッドトリップ賞	最も遠くから決勝レースに参加した車両
TGR WOMAN賞	チーム編成で女性ドライバー 1名以上参加し、各クラスの上位1位に与えられる。
フェアプレイ賞	大会期間を通じて、フェアでクリーンなチーム
ベストサポート賞	決勝レースのスタート進行に応援者が多く、華やかなチーム